

# 本社前道道で 花植え奉仕

## 平田建設

【帯広】平田建設（本社・士幌）は12日、地域貢献活動として本社前の道道士幌停線沿いに花苗のプランターを設置した。写真。

士幌町商工会によるガーデニング事業の一環として2002年から実施している取り組み。12年には継続した活動が評価され、北海道景観づくりサポーター企業の認定を受け



た。この日は20人が参加。ことし入社した中村葉那さんと吉田妃花梨さんが考えた花植え計画に沿って、サフィニアやマリーゴールドなど150株を31基のプランターに植え込み、社屋前や道路沿いに置いていった。長谷川雅毅社長は「4月に道の清掃を行い、冬にはイルミネーションも予定している。社屋前だけでなく周辺美化にも努めよう」と参加者に呼び掛けていた。

# きれいな花で心和ませて

## 平田建設がプランター設置

### 社屋敷地やバス停前などに

【帯広】平田建設（本社・士幌）は12日、153株の花をプランターなどに植え込み、社屋前の道路沿いなどに設置した。役員約20人で作業。

### 資企業等の社会貢献

ことしは地元から入社した女性新入社員らが社屋敷地や地域貢献活動としてお花を植える。町の人たちの目を楽しくさせている。

北海道景観づくりサポーター企業登録制度おひろ町商工会の「商工会ガーデニング事業」に基づいて実施。



この日、早朝から作業を開始。長谷川社長は「イルミネーションや清掃活動など、まちを美しくする社会貢献活動の一環として実施した。きれいな花を植えることで景観が豊かになるよう作業に当たってほしい」と参加者に呼びかけた。

この日も参加者たちは大小のプランターに喜んでお花を植えるようプランターを準備した。

タ129個、赤色紫色オレンジのサフィニア、マリーゴールド、ペゴニアなどを153株植えた。配色などを丁寧に決めながら、道道士幌停線に面した社屋敷地やバス停前などに設置した。

また、女性新入社員2人が花の心得があることから、社屋敷地の植栽プランター2つにきれいなフラワーアレンジメントを施した。コリウス、ペチュニア、キンギョソウなど7種の花を植え込み、会社の顔となる玄関を飾っていた。同社では、年間を通して水やりなど維持管理を実施。夏の終わりをこまめに交う入たちの目を楽しくさせる。